【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第１区分
【発行日】令和5年5月8日(2023.5.8)

【公開番号】特開2023-11707(P2023-11707A)
【公開日】令和5年1月24日(2023.1.24)
【年通号数】公開公報(特許)2023-014
【出願番号】特願2022-170207(P2022-170207)
【国際特許分類】
Ｃ０３Ｃ 10/02(2006.01)
Ｈ０１Ｂ 13/00(2006.01)
Ｈ０１Ｍ 10/0562(2010.01)
【ＦＩ】
Ｃ０３Ｃ 10/02
Ｈ０１Ｂ 13/00 Ｚ
Ｈ０１Ｍ 10/0562

【手続補正書】
【提出日】令和5年4月25日(2023.4.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
硫化物固体電解質材料の製造方法であって、
２００℃以上４００℃以下において熱処理を行う工程を含み、
前記硫化物固体電解質材料は、りん及び硫黄を含み、
前記硫化物固体電解質材料の^{31}Ｐ－ＮＭＲ測定によって得られたスペクトルにおいて、８７．５ｐｐｍ以上８８．５ｐｐｍ以下の範囲内に現れるピークを第１ピークと定義し、前記スペクトルにおいて、８４．２ｐｐｍ以上８５．２ｐｐｍに現れるピークを第２ピークと定義し、前記第１ピークの積分強度と前記第２ピークの積分強度との比率がｘ：１－ｘで表されるとき、０．００９２６≦ｘ≦０．３７を満たす、
硫化物固体電解質材料の製造方法。
【請求項２】
前記工程の熱処理時間は、１分間以上５時間以下である、
請求項１に記載の硫化物固体電解質材料の製造方法。
【請求項３】
前記工程の熱処理時間は、１５分間以上３０分間以下である、
請求項２に記載の硫化物固体電解質材料の製造方法。
【請求項４】
前記硫化物固体電解質材料は、実質的に、リチウム、りん及び硫黄からなる化合物である、
請求項１に記載の硫化物固体電解質材料の製造方法。
【請求項５】
前記化合物の組成がLi_3PS_4である、
請求項４に記載の硫化物固体電解質材料の製造方法。
【請求項６】
前記硫化物固体電解質材料は、Li_3PS_4を含む、

請求項１に記載の硫化物固体電解質材料の製造方法。
【請求項７】
請求項１から６のいずれか１項に記載の硫化物固体電解質材料の製造方法により製造された前記硫化物固体電解質材料を正極、電解質層及び負極の少なくとも１つに用いる、
電池の製造方法。